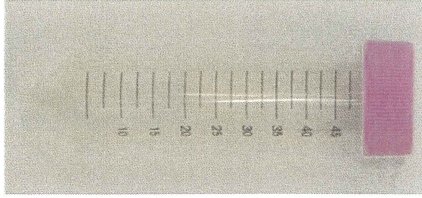


唾液検体採取の方法

【検体採取手順】



一次容器（滅菌スピッツ、ビニール袋）を医療機関から受け取ります。



※手袋をして下さい。

①自然に分泌される唾液を喉の奥から出すようにして口の中に溜めます。
※唾液採取前に食渣を除去するため、口の中を水で少しゆすいで下さい。
この時、唾液サンプルの濃度の低下を避けるため、ゆすいしてから唾液採取まで少なくとも 10 分間以上、時間を空けてください。
唾液が出ないからといってジュースなどを飲んだ後の採取は正確な検査ができませんのでしないでください。（下記留意事項をよく読んでください。）

②医療機関から渡された滅菌容器に唾液を入れます。
※こぼさない様に入れて下さい。
容器に入る太いストローを短く切って使っても良いです。



③2 cc のメモリまで唾液を入れて下さい。
※多く入れないでください。

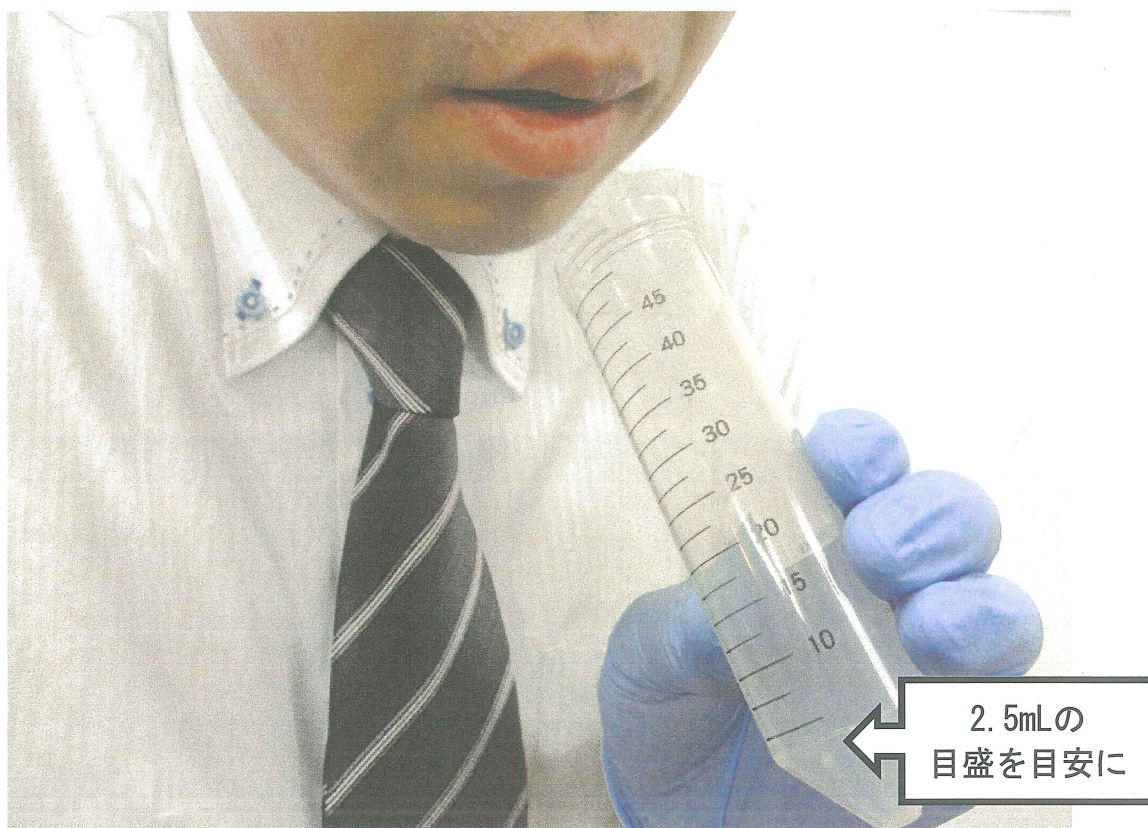
④こぼれないようにキャップをしっかり閉めてください。

⑤ビニール袋に入れて下さい。

採取時の留意事項

1. 唾液採取の 60 分前から食事を摂取しないようにして下さい。
2. 唾液採取の 12 時間前からアルコール類の摂取を行わないようにして下さい。
3. 唾液採取前に 糖分・酸度の高い飲み物やカフェイン飲料の摂取は行わないようにして下さい。
4. 唾液採取の 20 分前から乳製品の摂取を行わないようにして下さい。
5. 唾液採取の 45 分前から歯磨きを行わないようにして下さい。
6. 歯科治療を行っている人は治療後 48 時間以内の唾液採取を避けるようにして下さい。
7. 採取した唾液サンプルに血液が混入した場合は再度、唾液採取をやり直して下さい。

唾液採取方法



1～2mL程度の唾液を患者様に自己採取してもらってください
(5～10分間かけると1～2mL採取できます)

唾液を採取したら

